



【広島県で初】

日本ナショナル・トラスト協会が、広島・三次市内の森林で全国 60 カ所目となる「トラスト地」を取得。豊かな自然や美しい風景を守る活動を継続

高品山周辺に広がるこの森は、美しい羽毛を持つ鳥「ブッポウソウ」など多くの野鳥がすみかとしていることから、「高品山ブッポウソウの森トラスト」と命名

この度、日本ナショナル・トラスト協会では、広島県三次市に 117,002 平方メートルのトラスト地を新たに取得しました。広島県での土地の取得は初となります。高品山周辺に広がるこの森には、美しい羽毛を持つ鳥、「ブッポウソウ」など多くの野鳥のすみかとなっていることから、「高品山ブッポウソウの森トラスト」と名付けました。

当協会は、豊かな自然や美しい風景、開発の危機にある自然地を開発から守るため、「トラスト地取得プロジェクト」を進めています。

当協会の活動やトラスト地を多くの方に知っていただくことは、国民の財産である土地を守ることに繋がります。

■取得した土地の概要

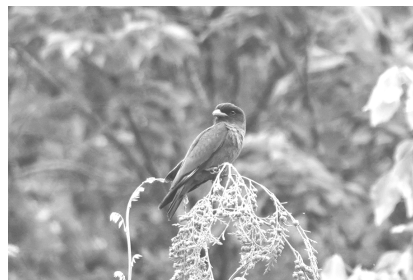
所在地：広島県三次市甲奴町

面積：117,002 平方メートル

地目：保安林、原野、山林

取得方法：贈与

取得日：2024 年 11 月 14 日



トラスト地にやってくるブッポウソウ



今回取得した土地は、広島県内にお住まいの方より、先祖代々引き継いできた森を託したいとの思いから、贈与いただきました。ブッポウソウをはじめ、ミヤマホオジロ、ムギマキ、トラツグミなどの野鳥が飛び交うこの場所を、森のまま大切に守っていきます。

当協会としては、広島県での土地の取得は初めてとなります。また、60 カ所目のトラスト地取得となり、こうした実績が各県で広まっていくことを願っています。



ミヤマホオジロ

写真:永井雅明



ムギマキ

写真:永井雅明



トラツグミ

写真:永井雅明

■トラスト地取得プロジェクト

私たちの協会では、2007 年から土地の取得を開始し、「トラスト地取得プロジェクト」を進めています。日本では、重要な自然や美しい風景を守るため、国立公園などの保護区制度があります。しかし、これらの制度で確実に守られている本来の自然は、国土のわずかしがなく、所有者が変わってしまえば開発される可能性もあります。

当協会では土地を取得する際、所有者から土地を贈与していただく場合と、購入をする場合があります。今回は前者の贈与にあたります。こうした土地の取得やその後の維持管理には、皆様からのご寄付いただいた資金が充てられます。例えば 1000 円で、秩父の水源の森約 10 m² (6 畳分) を買い取ることができます。

トラスト地取得プロジェクト

https://www.ntrust.or.jp/gaiyo/gaiyo_trust.html

■ナショナル・トラストとは？

19 世紀の英国で始まった市民運動です。豊かな自然や歴史的な環境を守るために、寄付を募って土地や建物を取得し、永続的に守る活動です。ピーターラビットの著者ビアトリクス・ポターもこの活動を支援し、湖水地方の自然を守るために多大な協力をしました。日本では 1964 年に鎌倉で始まり、その後、天神崎、知床、柿田川、トトロの森をはじめ国内 50 以上の地域へ広がっています。

2022 年 12 月に開催された生物多様性条約第 15 回締約国会議 (COP15) では、2030 年までに生物多様性の損失を食い止め、反転させる「ネイチャーポジティブ」を実現するために、陸と海のそれぞれ 30%を保全・保護する目標、「30by30 (サーティー・バイ・サーティー)」が約束されました。ナショナル・トラスト活動は、生物多様性を守る上で重要な土地を確保するということから、30by30 の目標達成に直結するものです。トラスト地が増えることは、生物多様性が豊かになっていくことにつながります。



富士山高原トラスト



白保アオサングトラスト



アミノクロウサギ・トラスト
3号地

全国 60 カ所でトラスト地を取得してきました。

【本件に関するお問い合わせ先】

(公社) 日本ナショナル・トラスト協会 担当：仲内

Tel. 03-5979-8031 Fax. 03-5979-8032 E-Mail : office@ntrust.or.jp